

令和6年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和 7年 3月 28日

団体所在地 尾道市木ノ庄町木梨 696
団体の名称 尾道市立木ノ庄東幼稚園
職・氏名 園長 石本 美喜

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)

- ・生き物見つけ
- ・綱渡りダンゴムシ
- ・カメの散歩
- ・タンポポの綿毛飛ばし
- ・カタツムリと遊ぶ
- ・砂遊び、泥んこ遊び、田んぼ遊び

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)

- ・色水ジュース作り
- ・水遊び
- ・夏野菜の栽培
- ・カブトムシと遊ぶ
- ・生き物探し (バッタ・カマキリ・コオロギ)
- ・芋の苗植え
- ・夏野菜の栽培

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)

- ・ごちそう作り、秋のレストラン
- ・秋探しの探検
- ・木の実集め
- ・芋ほり～焼き芋大会
- ・ヒヤシンスの水栽培
- ・粘土あそび (クッキー、とろとろカレー)
- ・カマキリ研究所

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)

- ・氷作り、氷遊び
- ・雪遊び
- ・パンジー、チューリップ、冬野菜の栽培
- ・シダの森の探検 (恐竜の世界)

活動報告（詳細）

【4月～6月】

（写真）

『田んぼ遊び』



（エピソード記述）

昨年度、園児の祖父のご厚意で稲刈り体験をさせていただいた。今年度は田植えをしないとのことだったが、ご協力いただき田んぼ遊びをさせていただくことになった。

大興奮で全身どろどろになりながら歩き回る子ども、ミズカマキリなど水辺の生き物の発見を喜び探し回る子ども、トロトロネバネバの感触を楽しむ子ども、その逆に気持ち悪がる子ども、底の見えない恐怖からなかなか一步が踏み出せない子どもなど、さまざまな子どもの姿を見ることができた。

【7月～9月】

（写真）

『あさがおシェイク屋さん』



（エピソード記述）

例年アサガオの季節になると子どもたちは色水作りを楽しんでいる。今年度の子どもたちは、同じ花でも出来上がりに違いがあることに気づき、違う色を作り出すことに興味をもった。

出来上がりの微妙な色の違いが分かりやすいよう透明な容器を多く用意すると、アサガオシェイク屋さんが始まり、「シェイク！シェイク！」と言い合いながら容器を振ったり、指でつぶしたり、すり鉢で作った濃い原液を垂らして色の濃さを調節したりして、次々に作り出して並べ、見比べて楽しんだ。

【10月～12月】

(写真)

『ごちそう作り』



(エピソード記述)

10月になってドングリが園庭に落ちはじめた。子どもたちは、大きさや形の違いに気付きながらドングリを集めることを楽しんだ。その後、ドングリに加えて、地域の方からもらい園庭で育てていたコキアや、散歩で見つけた木の実や落ち葉なども使ったのごちそう作りを楽しんだ。

ハンバーガーやサラダ、ラーメン、コーヒーなどいろいろな食べ物に見立てて遊んでいた。遊ぶ中で、細長いコキアはポテト、葉っぱはホットケーキなど、色や形にこだわって作る姿や、葉をちぎるなど子供たちなりに工夫して作る姿が見られた。

机にごちそうを並べ友達と会話をしたり、友達と同じ食べ物を作ったりするなど、友達と一緒に遊ぶ楽しさも感じていた。

【1月～3月】

(写真)

『氷ができるかな?』



(エピソード記述)

2月初め、氷作りを楽しみ、毎朝氷ができていくか気にする様子があった。

この日は、バケツに氷ができているのを見つけ、ゆっくりひっくり返してみるとまるくて分厚い氷ができていた。「触ってみたい」「冷たい」「大きい」「まるい」と口々に言いながら触っていた。

氷で遊ぶ中で、氷を落として割れる様子を見たり、キラキラしているのを見て「綺麗」と言っていたりする姿があった。

氷ができた嬉しさを感じたり、氷を見たり触ったりする中でそれぞれに気付いたりしていた。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について
 - アドバイザーの方に来ていただき、園外散策に関することや保育への自然の取り入れ方などを学ぶ。（1月）
 - 自然保育についての研修に参加する。（6月、3月）
 - 栽培活動に取り入れる花や野菜，園内の植物の植え替えについて，職員間で思いを出し合い，園全体の自然環境の在り方や自然に関わる子どもへの願いなどを共有する。
- ・ 地域との関わりについて
 - 竹林を保有する方にその場所や竹の利用などの協力をお願いし，保育に取り入れられるようにする。
 - カブトムシの幼虫やコキアの苗など，地域の方からいただき，子どもと一緒に飼育・栽培する。
 - 老人会の方にご指導いただき，サツマイモの苗植え，収穫，焼き芋大会を一緒に楽しむ。
 - 地域の方の田んぼに入らせていただき，泥遊びを楽しむ。（6月）
- ・ 保護者との関わりについて
 - 子どもの興味をもっている事柄について発信し，家庭でも共通して体験に取り入れてもらえるようにする。また，家庭からの情報も積極的に取り入れて，園と家庭との体験をつなげていく。
 - 栽培活動で実った野菜を持ち帰り，一緒に料理したり味わったりできるよう協力をお願いする。
 - 園庭の環境整備にご協力いただき，一緒に子どもの遊びの環境を整える。（年3）
- ・ その他

＊より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

URL	
-----	--